

おわせ包括だより

発行：社会福祉法人 尾鷲市社会福祉協議会
高齢者支援課 尾鷲市地域包括支援センター
電話:0597-22-3003 FAX:0597-22-3402



第34号

発行月:令和5年9月号

認知症カフェを開催しています

尾鷲市地域包括支援センターでは、奇数月にこもれびカフェという名前で認知症カフェを開催しています。今年度から会場を福祉保健センター1階ロビーとしました。

認知症カフェは、

- ・ 認知症に興味のある方
- ・ 認知症の当事者の方
- ・ 認知症の当事者を支える方

など、どなたでも集えるサロンとして、認知症について学び、語り、みんなで認知症のことを考えることのできる場として開催しています。



○ 第一回こもれびカフェの様子

今年度第1回となった5月25日(木)は看護師の資格を持つボランティアさんの参加もあり、ミニ講座として脳のしくみや、記憶のしくみのお話をいただきました。参加いただいた方は熱心に話に耳を傾け、その後のおしゃべりにも花が咲き、あっという間に時間が過ぎていきました。



○ 「こもれびボランティア」さんとともに運営

こもれびカフェは、市民有志のボランティアの皆様とともに運営しています。また看護師や薬剤師などの専門職の参加もありいろいろな相談ができる場にもなっています。

次回は認知症啓発イベント『おわせアルツハイマーでこもれび』の中で開催予定です。

日時：令和5年9月16日(土)

13時30分～16時00分(出入り自由)

会場：尾鷲市福祉保健センター1階

※詳細はお問合せください。

居宅介護支援事業所連絡会議を開催しました

○今年度第一回目の会議を開催しました！

6月22日(木)、尾鷲市内の居宅介護支援事業所・ケアマネジャーさんへ参加を呼びかけ、今年度第1回となる『居宅介護支援事業所連絡会議』を開催しました。

この会議は、日々介護ケアマネジメントに携わっているケアマネジャーの皆さんに対し、

- ・講師を招いての研修会
- ・支援困難事例のケース検討を通じ、学びを深める
- ・ケアマネジャー同士のネットワーク構築

など、ケアマネジャーの日々の業務に資する場、

ケアマネジャー同士の交流・情報交換の場として活用していただくよう、開催しています。



この日は、紀北広域連合管内の訪問看護・訪問リハビリ・通所リハビリ事業所の方に講師としてお越しいただき、各事業所の特色や、訪問看護・リハビリを用いることで対象者の生活にどのような支援を行うことができるか、といった話を聞くことができました。

それぞれ、具体的な説明を聞くことで、対象者の生活中にどのようなプランを組むことができるか、わかりやすいイメージをもつことができました。

今年度は令和5年秋頃に第2回の開催(事例検討会)を予定しております。

センター長が代わりました



4月より新センター長を拝命いたしました山本雄一です。平成19年4月～25年3月の間、地域包括支援センターで社会福祉士として勤務し、その後生活困窮者の自立支援や権利擁護支援、ボランティアセンターでの地域づくりの仕事に携わり、9年ぶりに戻ってまいりました。

地域の実情も大きく変化し、介護保険制度をはじめとする様々な制度改革もありました。地域包括ケアもニーズの多様化とともに更なる深化が求められています。これまでの経験を活かしながら、地域包括ケアの中核的な機関としての役割を果たせるよう、「虫の目、鳥の目、魚の目」を大切に地域包括支援センターを運営してまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

気になること・困りごとがあれば、

尾鷲市地域包括支援センター [☎ 22-3003] へお気軽にご相談ください。